

医工連携出会いのサロン

医学系学会の併設展示への出展企業募集



興味はあるけど医学系会出展はハードルが高い、自社の技術で医療分野へ進出を考えている、これまで培ってきた優れた技術を医療器メーカーに紹介したいとお考えの企業の皆様一緒に医学系学会の併設展示会へ出展しませんか！当拠点がサポートいたします。

令和4年度医工連携出会いのサロン 「第6回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会」

- 日程：令和4年11月4日（金）～6日（日） [3日間]
- 会場：岡山コンベンションセンター
（〒700-0024 岡山市北区駅元町14番1号）
- 出展料：3万円/1社（税込）※出展料の一部をご負担いただきます。備品は各社にてお願いします
- 展示：5社募集します。
拠点内で開催する選考会議により出展5社を決定させていただきます。
出展スペースは、幅1800×奥行900、高さ2100（mm）
- 締切り：令和4年8月26日（金）必着



【申込先】はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点事務局 担当：鈴木、高橋
申込書はホームページよりダウンロードしメールにてお申込ください。

はままつ医工連携拠点ホームページ：
<https://www.ikollabo.jp/event/view/225>

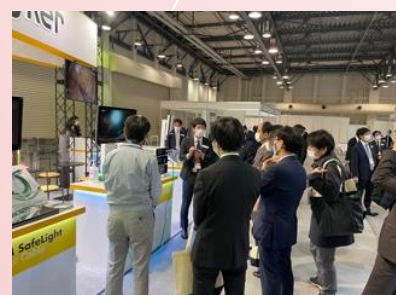


リハビリテーション医学・医療は、医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、義肢装具士、看護師をはじめ多職種がチーム医療として患者さんと向き合い、治療・支援に様々な器具を使用します。

本事業は、そのような多くの医療関係者から、現場の課題やニーズに関する情報を直接得られる良い機会となります。出展企業の皆様には貴社の製品や技術力の積極的なPRを行っていただき、新しいアイデアを検討する場としてもご活用いただけます。

拠点企画

当拠点が中心となり医療機器メーカーの展示ブースを1時間ほどまわる機会を設けています。意見交換や自社の技術をアピールしていただき、医療機器メーカーとのマッチングを目指す、例年好評をいただいている企画です。



浜松地域における 「医工連携」の主な取り組み

■ 医療現場のニーズを把握

医療現場見学会



企業人と臨床医との対話・ディスカッション等を通じ、真の医療ニーズの発見と機器開発への反映方法を導き出す機会を設けています。

■ 医療機器メーカーからの受注支援

医療機器展示会への出展



商談会や展示会の出展などにより、部材供給や技術連携、医療分野参入を目指します。一定のスクリーニングを経た医療ニーズを企業と共有・もしくはHPで開示・公募しています。

■ 医療機器業界の情報提供

医療機器業界参入のため、業界情報・薬機法の対応等について、セミナーや個別支援で情報提供します。また、メディカルイノベーションフォーラム（シンポジウム）を開催し、医療機関内の取組について発表・討議し、より幅広い開発関係者・医療機関との交流を促進します。



医療機器業界参入セミナー



メディカルイノベーションフォーラム

はままつ次世代光 健康医療産業創出拠点

医工連携のワンストップ窓口として、JST地域産学官共同研究拠点整備事業に採択され、平成23年度から本格的に事業をスタート。地域の強みを活かした産学官連携による連鎖的・継続的な新技術の事業化、オンリーワン・ナンバーワン製品の創出を推進する体制を確立し、健康医療関連産業の基幹産業化、雇用の促進、ベンチャーの創出を通じて地域の活性化を目指している。

【事務局】

国立大学法人 浜松医科大学
医工連携拠点 (iMec)棟内
〒431-3192
浜松市東区半田山1-20-1
TEL : 053-435-2438 FAX:053-435-2438
E-mail: ikollabo@hama-med.ac.jp

浜松医工連携研究会

浜松地域の高度な加工・開発技術を持つ企業と医療機関との連携・協力により、医療機器業界での製品化・事業化の促進を目指すもので、浜松商工会議所が中心となり平成17年に設立。はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点と連携を行いながら医工連携を推進している。令和4年4月現在会員企業約100社。

【事務局】

浜松商工会議所工業振興課
〒432-8501
浜松市中区東伊場2-7-1
TEL: 053-452-1116
FAX: 053-459-3535
E-mail: kogyo@hamamatsu-cci.or.jp

浜松を「健康・医療」の産業集積地に

～高度なモノづくり技術・製品開発力により、医療現場の悩み解決のお手伝いをします～

はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点（通称：はままつ医工連携拠点）